



2021年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年12月10日

上場会社名 株式会社 大盛工業 上場取引所 東
 コード番号 1844 URL https://www.ohmori.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 関 忠夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 及川 光広 TEL 03-6262-9877
 四半期報告書提出予定日 2020年12月15日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年7月期第1四半期の連結業績（2020年8月1日～2020年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年7月期第1四半期	955	△18.4	68	△76.9	75	△74.2	47	△80.2
2020年7月期第1四半期	1,170	△16.1	296	232.6	294	302.1	239	336.8

(注) 包括利益 2021年7月期第1四半期 47百万円 (△80.2%) 2020年7月期第1四半期 239百万円 (336.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年7月期第1四半期	3.19	3.14
2020年7月期第1四半期	16.11	15.92

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年7月期第1四半期	9,503	4,086	42.4	271.60
2020年7月期	9,145	4,142	44.7	275.41

(参考) 自己資本 2021年7月期第1四半期 4,028百万円 2020年7月期 4,085百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年7月期	—	0.00	—	7.00	7.00
2021年7月期	—	—	—	—	—
2021年7月期（予想）	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年7月期の連結業績予想（2020年8月1日～2021年7月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,213	△6.8	103	△73.4	88	△76.4	67	△77.1	4.54
通期	5,165	△0.4	335	△37.8	307	△40.0	243	△27.8	16.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年7月期1Q	14,848,429株	2020年7月期	14,848,429株
② 期末自己株式数	2021年7月期1Q	15,289株	2020年7月期	15,009株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年7月期1Q	14,833,310株	2020年7月期1Q	14,834,430株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2020年8月1日～2020年10月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための外出の自粛による個人消費の落ち込みや訪日外国人によるインバウンド需要の低迷等により経済活動の停滞が続き、依然として厳しい状況が続きました。

また、当第1四半期末頃より感染者数の増大傾向が見受けられていることから、先行きの不透明な状況は今後も継続するものと思われまます。

国内建設市場におきましては、国土強靱化計画等を背景とする公共投資が底堅く推移しており、当社グループの主要事業である東京都を中心とした建設事業におきましても、生活を支える上・下水道等のインフラ設備の建設投資が継続していること等により、事業環境は概ね良好な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループの主力の建設事業におきましては、新たに受注した工事の早期着工に取り組むとともに、工事コストの低減並びに施工期間の短縮に努め、完成工事総利益増加に向けた取り組みを継続してまいりました。

不動産事業等におきましては、賃貸不動産、太陽光発電設備物件の販売に注力するとともに、O L Y機材リース事業における受注拡大に向けた営業展開を継続してまいりました。

通信関連事業におきましては、売上高及び売上総利益の増加に向け、保守・管理体制の強化を図るとともに、受注増加に向けた営業活動を展開してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は955,397千円（前年同期比18.4%減）、営業利益は68,430千円（前年同期比76.9%減）、経常利益は75,895千円（前年同期比74.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は47,313千円（前年同期比80.2%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

（建設事業）

建設事業におきましては、受注高58,639千円（前年同期比87.9%減）、売上高676,256千円（前年同期比16.9%減）、セグメント利益（営業利益）33,467千円（前年同期比85.1%減）となりました。

（不動産事業等）

不動産事業等におきましては、不動産物件の売却並びに賃貸収入、O L Y機材のリース販売等により、売上高197,425千円（前年同期比21.7%減）、セグメント利益（営業利益）27,369千円（前年同期比46.4%減）となりました。

（通信関連事業）

通信関連事業におきましては、N T T局内の通信回線の保守・管理業務等により、売上高84,123千円（前年同期比20.9%減）、セグメント利益（営業利益）7,663千円（前年同期比62.2%減）となりました。

（その他）

その他事業におきましては、クローゼットレンタル事業等により、売上高1,080千円（前年同期比1.9%増）、セグメント損失（営業損失）69千円（前年同期は320千円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産の残高は、9,503,684千円となり、前連結会計年度末に比べ358,017千円増加いたしました。増加の主な理由は、現金及び預金の増加252,952千円、受取手形・完成工事未収入金等の減少915,803千円、販売用不動産の増加1,011,953千円によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債の残高は、5,417,369千円となり、前連結会計年度末に比べ414,599千円増加いたしました。増加の主な理由は、工事未払金の増加56,074千円、短期借入金金の減少506,800千円、未成工事受入金金の増加232,790千円、未払法人税等の減少73,554千円、長期借入金金の増加722,717千円によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、4,086,314千円となり、前連結会計年度末に比べ56,582千円減少いたしました。減少の主な理由は、配当金の支払い等による利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年7月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2020年9月14日付の当社「2020年7月期決算短信[日本基準](連結)」において発表しました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,410,892	2,663,844
受取手形・完成工事未収入金等	1,965,216	1,049,413
未成工事支出金	400,664	454,485
不動産事業等支出金	133,137	68,971
販売用不動産	2,729,451	3,741,405
貯蔵品	41	34
その他	114,784	137,259
貸倒引当金	△2,779	△2,166
流動資産合計	7,751,409	8,113,248
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	378,169	372,664
機械・運搬具(純額)	58,593	72,581
土地	608,922	608,922
リース資産(純額)	2,589	1,942
有形固定資産合計	1,048,276	1,056,111
無形固定資産		
のれん	64,556	59,714
その他	2,537	2,302
無形固定資産合計	67,094	62,016
投資その他の資産		
長期貸付金	66,333	66,333
保険積立金	36,578	36,578
退職給付に係る資産	6,203	9,339
繰延税金資産	69,739	58,077
その他	117,306	111,436
貸倒引当金	△17,275	△9,458
投資その他の資産合計	278,886	272,307
固定資産合計	1,394,257	1,390,435
資産合計	9,145,667	9,503,684

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年10月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	298,506	354,581
短期借入金	986,497	479,696
未払金	50,913	85,514
未払法人税等	98,379	24,824
未成工事受入金	857,287	1,090,077
賞与引当金	70,114	75,163
役員賞与引当金	3,900	—
損害補償損失引当金	55,000	30,000
完成工事補償引当金	28,082	25,871
その他	128,995	99,213
流動負債合計	2,577,677	2,264,944
固定負債		
長期借入金	2,399,420	3,122,137
その他	25,672	30,287
固定負債合計	2,425,092	3,152,425
負債合計	5,002,770	5,417,369
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,765,371	2,765,371
資本剰余金	704,230	704,230
利益剰余金	670,117	613,596
自己株式	△54,407	△54,468
株主資本合計	4,085,311	4,028,729
新株予約権	57,585	57,585
純資産合計	4,142,897	4,086,314
負債純資産合計	9,145,667	9,503,684

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年8月1日 至 2019年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年8月1日 至 2020年10月31日)
売上高		
完成工事高	814,184	676,256
不動産事業等売上高	248,782	193,937
通信関連売上高	106,414	84,123
その他の売上高	1,036	1,080
売上高合計	1,170,417	955,397
売上原価		
完成工事原価	507,940	557,705
不動産事業等売上原価	181,811	147,386
通信関連原価	50,289	38,976
その他の売上原価	64	59
売上原価合計	740,105	744,128
売上総利益		
完成工事総利益	306,243	118,550
不動産事業等総利益	66,971	46,551
通信関連総利益	56,124	45,146
その他の売上総利益	972	1,020
売上総利益合計	430,312	211,268
販売費及び一般管理費	134,051	142,838
営業利益	296,260	68,430
営業外収益		
受取利息	340	423
為替差益	104	—
未払配当金除斥益	1,631	749
受取保険金	1,486	23,014
貸倒引当金戻入額	—	7,794
その他	1,511	1,756
営業外収益合計	5,074	33,739
営業外費用		
支払利息	7,089	7,718
役員弔慰金	—	12,000
建物解体費用	—	6,000
その他	6	556
営業外費用合計	7,095	26,275
経常利益	294,239	75,895
税金等調整前四半期純利益	294,239	75,895
法人税、住民税及び事業税	49,461	16,919
法人税等調整額	5,764	11,662
法人税等合計	55,226	28,582
四半期純利益	239,013	47,313
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	239,013	47,313
四半期包括利益	239,013	47,313
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	239,013	47,313

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症による影響については、工事の中断や遅延等による売上原価の増加などにより、工事進行基準による完成工事高の算定に用いる見積総工事原価等に影響を及ぼす可能性があるものの、現時点では、その影響はありません。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況や収束時期等によっては、これらの見積り及び仮定に基づく数値は実際の結果と異なる可能性があります。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年8月1日至2019年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)3
	建設事業	不動産事業等	通信関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	814,184	248,782	106,414	1,169,381	1,036	1,170,417	—	1,170,417
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	3,242	—	3,242	23	3,265	△3,265	—
計	814,184	252,025	106,414	1,172,623	1,059	1,173,683	△3,265	1,170,417
セグメント利益又はセグメント損失(△)	225,282	51,021	20,277	296,581	△320	296,260	—	296,260

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、クローゼットレンタル事業の売上等であります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

売上高の調整額△3,265千円は、セグメント間取引消去△3,265千円であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2020年8月1日至2020年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)3
	建設事業	不動産事業等	通信関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	676,256	193,937	84,123	954,317	1,080	955,397	—	955,397
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	3,488	—	3,488	—	3,488	△3,488	—
計	676,256	197,425	84,123	957,805	1,080	958,885	△3,488	955,397
セグメント利益又はセグメント損失(△)	33,467	27,369	7,663	68,499	△69	68,430	—	68,430

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、クローゼットレンタル事業の売上等であります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

売上高の調整額△3,488千円は、セグメント間取引消去△3,488千円であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。